

ふるさととくぢ

テント
サウナ



こみんが
超民家やまねで
テントサウナ体験!

目次

- 里山だより・徳地地域協育ネット通信…2P
- とくぢで輝く・じゃげな話…3P
- 行政だより…4P
- 行事カレンダー・図書館だより…5P
- フォトギャラリー
- ふるさとへの軌跡・徳地のバス停探訪…6P



(2022年7月末現在)





表紙の写真から

第8回古典芸能を楽しむ会開催 ～3年ぶりに新型コロナ対策をして～

7月2日(土)、3年ぶりに開催された古典芸能を楽しむ会は、例年の180人の大入り満員でなく、20人に限定しての開催でしたが、爆笑で会場を揺らしました。

演目の一つは、「^{てんたく}転宅」。別名、「^{しやうたく}義太夫語り」。さる豪商の^{めかけ}妾に忍び込んだ泥棒が、家主の妾にやりこまれるわかりやすく面白い話で、泥棒が約束通り、翌朝訪ねると、合図の三味線の音もなく、引越し(転宅)され、騙り(語り)にあったというサゲでどっと沸きました。

(取材：徳地づくり達人塾、池田特派員)



美しい川とともに遊ぶ

『青年部と一緒に、川遊びを体験しよう』と企画しました。親子9組が参加し、川育ちの青年部がサポートしながら、特製の竹筏やカヌーなどいろいろな川遊びを体験しました。

美しい自然の中で子供の笑顔と安全に遊べる町を守って行きたいと思います。

(投稿：徳地商工会青年部)



OPEN SAUNA GROUND

7月30日(土)31日(日)の2日間、超民家やまねの広場で開催されました。テントサウナでたっぷり汗をかき、谷水のプールに入り、木漏れ日の下でリラックス。そして、ととのい、五感が研ぎ澄まされます。

国籍や性別、年齢も様々、初対面でも大丈夫。聞き上手話し上手。ここには全てを包む優しさがあります。モルックに夢中なったり、思い思いの時間を満喫しました。

(取材：徳地づくり達人塾)

新しいのぼりが完成しました！

徳地地域協育ネットのスローガンである「笑顔あふれる徳地っ子」を掲げた新しいのぼりが完成しました。徳地を象徴する佐波川を中心に据え、子どもたちの笑顔があふれる、自然豊かな徳地のイメージにぴったりの素敵なデザインに仕上がりました。徳地地域の各保育園、各小学校・中学校、及び各関係機関に設置しておりますのでご覧ください。

現在、9月の下旬に開催される「徳地地域協育ネット合同研修会」に向けて準備を行っています。2年ぶりの開催ですが、今回は、山口県地域連携教育エキスパートの木本育夫様(初代徳地中学校長)を講師にお迎えし、「徳地地域が生き生きと躍進する連携・協働」についてお話をいただく予定です。また、委員に加え、徳地地区の代表小学生、中学生、高校生も会議に参加し「熟議」を行うよう計画中です。世代を越えて、私たちの愛する徳地の未来、子どもたちの将来について、熱い議論が交わされることを今から楽しみにしています。



新しいのぼり：全国中学校バレーボール選手権大会(秋田大会)への出場を果たした徳地中学校女子バレーボール部のメンバー(3年生)と。

徳地地域協育ネット通信

みんな大好き
ふるさと徳地



とちで輝く

地域と共存・貢献願う 異色の若き農家

株式会社いとう farm 代表 波多野 邦雄さん (38)



黒にんにくを頂きましたが、フルーティーで味も濃く美味しかったです！

■「波多野さん」なのに「いとう farm」？
いとう farm は、建設関係や不動産などを扱う株式会社いとうグループホールディングスの新規事業として昨年4月にスタートしました。そこを任されたのが「波多野さん」というわけ。

■何を作っているの？
「にんにく」と「わさび」を栽培しており、現在は10aですがそれぞれ10haと拡大していくそうです。「にんにく」はそのものも出荷しますが、どちらにも主に加工品として販売できるように日々試作を重ねられています。



■退路を断って、背水の陣！
実家が農業をしている事もあり、昔から農業に興味はあったものの、イチから始めるにはリスクが大きいと、半ば諦めていたが、新規事業の話聞き、思い切つて安定していた銀行を退職し農業の道に飛び込んだそうです。

「とにかく今は試験的な取り組みばかり。栽培方法の安定化や商品ができるまでは休めない」と農業に対しかなり強い気持ちで毎日雑草や虫、湿気や暑さと一人で戦っています。また一人の会社ですが、家族、地域のために早く軌道に乗せるんだ！という熱い思いを感じました。前職では味わえなかった「やりがい」や「ワクワク」を日々感じられることが楽しく、また商品ができた時、自分の子供が生まれた時のような喜びを感じられる事が嬉しいと話していました。

■地域への思い
いとうグループの会長さんが徳地出身で農地や自宅があり、そこを活用するべく徳地に農場を作られました。高齢化に伴う農業人口減少や若者の農業離れのため管理できなくなった耕作放棄地を借りる事で景観が保たれると共に、持ち主も楽になり、自社も収穫量アップが見込め皆が助かる。という思いで農地拡大を

しています。また、商品に「わさび」を選んだのは、水のキレイな徳地は、わさびの産地。それが、農家の減少により活気が無くなってきている現状を目の当たりにし、産地復活の気持ちを込め選んだそう。現在はハウスでの栽培ですが、いずれは沢わさびの栽培にも着手すること。さらに、「雇用を生み出し、さまざまな所から人を呼び込むことで、地域を盛り上げていきたい」と話していました。



■これからのこと
南大門や口ハス島地での販売、ネット販売や直売所の設置、その他の販路は営業に行きながら、グループ企業の強みも生かしながら、県内外に拡大していきたいと話していました。

■徳地の神社に残る獅子頭
徳地の獅子頭といえば、刀迫の秋葉神社の獅子舞しか知りませんでした。山口市歴史民俗資料館の企画展で、驚いたことに、柚木神社（秋葉神社）に2つ、祖父神社に1つ、船路八幡宮に1つ、花尾八幡宮に2つも残っていることを知りました。

ししがしら
徳地は獅子頭づくりの町
～時代を超え、地域を超え～



―地域で語り継がれる―



左：刀祿獅子舞保存会所蔵（秋葉神社）
右：奈良市帝塚山大学博物館所蔵

◆獅子頭がつなげる時代と郷土
花尾八幡宮の獅子頭の1つは、1322年ちゅうから鎌倉時代作での。県内で一番古い銚子が入ちゅうらんじやげな。他にも船路やら野谷やらに、室町時代、江戸時代に作ったものがあるんて。時代も地域も越えてつな

◆里帰りした獅子頭

奈良ちゅうてわしらが思うのは、東大寺と重源さんへの。へ〜じゃけど、今、獅子頭が注目されちゅうらんて。や。奈良市の帝塚山大学の学生さんらがのう、大学の博物館に残ちゅうった獅子頭を、7月に山口市歴史民俗資料館に持ち込んでのう、研究発表をしてくれたいや。

行政だより

9月は「世界アルツハイマー月間」です

毎年9月21日は認知症の理解を呼びかけるため「世界アルツハイマーデー」とされています。認知症になっても住み慣れた地域で安心した生活を送るために、社会全体で認知症の理解を深めることが必要です。この機会に認知症について考えてみませんか？

◎徳地図書館に認知症コーナーを設置しています！！

9月のアルツハイマー月間に併せて徳地図書館にて、「認知症コーナー」を設けています。認知症に関する書籍やパンフレット、市の認知症関連事業のちらし等を掲示しています。来館された際は、ぜひ手に取ってご覧ください。

◎認知症について正しく学んでみませんか？

山口市では、認知症を正しく理解し、認知症の人やご家族を応援するサポーターを養成する「認知症サポーター養成講座」や認知症の症状や予防方法等について専門の講師から学べる「介護予防出張講座」を行っています。詳細については、地域包括支援センターまでお問合せ下さい。

◎認知症かも？と思ったら早期に相談・受診を。



認知症は誰もがかかる可能性のある身近な病気で、早期発見・早期対応が大切です。自分や家族、身近な人が「認知症かも…」と思ったら、一人で悩まずかかりつけ医や地域包括支援センターにご相談ください。

問合せ先 地域包括支援センター徳地分室（徳地総合支所内）

☎52-0670 FAX52-0444

あいあいサークル 参加者募集 「Let's 食育～秋の味覚を楽しもう～」

- ◎日 時 令和4年10月12日（水）
10時00分～11時30分
- ◎場 所 徳地保健センター
- ◎対象及び定員 未就園児とその保護者7組（先着順）
- ◎内 容 さつまいもを使ったレシピや秋野菜の紹介
- ◎参加費 無料
- ◎持参品 水分補給用の飲み物、エプロン、三角巾、マスク（着用）
- ◎申込締切 10月7日（金）

申込先・問合せ先

徳地総合支所 総合サービス課 健康づくり担当

☎52-1114 FAX 52-0444

*新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、中止または内容を変更する場合があります。ご了承ください。

令和4年度 骨粗しょう症検診のお知らせ

令和4年4月1日時点で、

40・45・50・55・60・65・70歳の女性の方必見！！

※対象の方は、令和4年度がん検診等受診券（緑色）に印字されています。

5年に1回の骨粗しょう症検診が¥1,000！※1で受けられます！
さらに、40歳の方は無料です！

期間は、12月20日までです。この機会にぜひご活用ください。

※1自己負担金の減免についてはお問い合わせください。

【骨粗しょう症検診の流れ】

STEP 1 実施医療機関に直接予約

※個別検診（実施医療機関）での受診です。集団検診はありません。

実施医療機関については、健康づくりガイド（P27～29）をご覧ください。

STEP 2 受診・骨量測定

医療機関で令和4年度がん検診等受診券を提示し、受診費用を支払い受診。手首や腰などの部位をエックス線写真や超音波を利用して検査します。検査は5～10分程度です。

STEP 3 結果を確認し、生活習慣を改善する

問合せ先 徳地総合支所 総合サービス課 健康づくり担当

☎52-1114 FAX 52-0444

「やまぐちカップ地域対抗交流大会」 （プレ大会）参加者募集

山口市では、全市で共通して取り組むニュースポーツを「カップ」とし、普及を図っています。来年度から実施する本大会のプレ大会が実施されますので、参加者を募集します。

- ◎日 時 令和4年10月10日（月・祝） 時間未定
- ◎場 所 やまぐちリフレッシュパーク 芝生公園
- ◎募集人数 若干名
- ◎申込締切 9月30日（金）

申込先・問合せ先 徳地地域交流センター

☎52-0217

行事カレンダー

(9月15日～10月14日)

9月

15 **健康相談（柚野分館）**
木 (問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114

21 **認知症家族会（やすらぎの会）**
水 (問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670

25 **出雲地区ラジオ体操・ウォーキング**
日 (問) 出雲地域づくり協議会 ☎52-0217

10月

2 **集団検診（島地分館）**
日 (問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114

4 **集団検診（八坂分館）**
火 (問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114

6 **集団検診（徳地山村開発センター）**
木 (問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114

11 **憩いステーションとくち（徳地保健センター）**
火 (問) 地域活動支援センターやまぐち ☎083-986-2832

13 **健康相談 栄養相談併設（徳地保健センター）**
木 (問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114

◆◇図書館だより◇◆ ☎52-0043

【新しく入った資料】

- ◎文学 汝、星のごとく／凧良 ゆう
- ◎一般書 「呪いの言葉」の処方箋／井上 智介
- ◎実用書 タモ網1本ではじめる魚とり／仲 義輝
- ◎ティーンズ 障害者ってだれのこと？／荒井 裕樹
- ◎物語・児童書 今日から使える！宿題のやもやもスッキリ術／熱海 康太、うのき
- ◎絵本 トイレトイレ／西村 敏雄

【企画展示】

- ◎今月のテーマ シニアが活躍するお話
- ◎絵本 くだものどうぞ
- ◎一般 認知症を知る
- ◎児童・ティーンズ そなえよう

【お知らせ】

講演 徳地と東大寺再建
～徳地から始まる「材木の道」～
第2回：徳地の木材がなぜ選ばれたのか？
日 時：9月17日（土） 10時～12時
場 所：山口市立徳地図書館 視聴覚室（定員30名）
語り手：吉松 桂二氏（徳地史談会）

雑誌の譲渡

10/4（火）～10/9（日）の間、2019年1月～3月までの雑誌を譲渡いたします。
期間内おひとり様 15冊までです。
利用カード（お持ちでない方は、本人確認できるもの）を持参の上ご来館ください。

休 図書館 9月／19・20・22・23・26
休館日 10月／3・10・11

子育て支援センター すくすくハウス予定 ☎52-0662

- 9月16日（金）作ってあそぼう！（敬老の日の製作）
- 9月22日（木）めぐみ先生の簡単レシピ
- 9月29日（木）たんじょう会
- 10月13日（木）楽しく食育

島地保育園内子育て支援室 のびっこ島地予定 ☎54-0563

- 9月14日（水）マットで運動あそび なわあそび
 - 9月28日（水）牛乳パックで手提げバックを作ろう
 - 10月12日（水）プラバンでキーホルダーを作ろう
- いずれの日も園庭開放しております。

フォトギャラリー

船路中央保全会 『ホタルの景観を守る』 活動をご紹介



水路でホタルの餌となるカワニナを採取して農地近くの清流へ。朝日に照らされる清流のまあ美しいこと！カワニナを撒いて本日の活動完了！

この活動は、おひとりでされていたものを保全会が引き継いだそうです。来年のホタルの時期が楽しみです！

【情報提供：船路中央保全会】



+ 休日・夜間診療のご案内（防府市内）

*山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。
【内科・小児科】（受付 8:30～11:30、13:00～16:30）
防府市休日診療所（鞠生町）☎0835-24-4172
【歯科】（受付 8:30～11:30）
防府市休日診療所（鞠生町）☎0835-24-4172
【外科】当番医療機関（診療 9:00～17:00）

- 9月18日（日）緑町三祐病院（緑町） ☎22-3145
- 19日（月）山縣医院（田島） ☎22-0246
- 23日（金）森下外科・整形外科医院（中西） ☎24-0500
- 25日（日）松本外科病院（天神） ☎22-1409
- 10月2日（日）桑陽病院（車塚町） ☎23-1781
- 9日（日）吉田整形外科（上天神町） ☎22-0021
- 10日（月）秋本医院（石が口） ☎22-5152

【夜間救急病院】（平日、休日にかかわらず）

病 院 名（場所）	電話番号	9月・10月の開設日					
松本外科病院（天神）☎ 22-1409		15	20	25	30	5	10
防府胃腸病院（駅南町）☎ 22-3339		16	21	26	1	6	11
桑 陽 病 院（車塚町）☎ 23-1781		17	22	27	2	7	12
緑町三祐病院（緑町）☎ 22-3145		18	23	28	3	8	13
三田尻病院（松崎町）☎ 22-1110		19	24	29	4	9	14

上記の行事につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容の変更、中止又は延期となる場合があります。詳しくは上記各行事の問合せ先にご確認ください。

徳地のバス停探訪



沖の原 (伊賀地)

新しく発見したバス停の方が魅力的な気がして、日常的に行かない場所を目指していました。改めて、バス停をめぐることを目的に景色を見ていると、日常的に通っている風景も魅力的だということを思い出します。

同時に、自分の中で徳地の風景が日常の一部になって、当たり前になってきていることに気が付きました。当たり前になるということは、無関心になって、ありがたみを忘れてしまうことで、最初の感情を忘れたくないし、感動しなくなることが嫌だと思っていました。

でもそれは、自分が目を向けなくなっただけで、身近にあるからこそ気づける魅力があるんじゃないかと、今回のバス停探訪で痛感しました。

まだ見ぬ新発見と、日常の再発見もできるいい時期な気がするので、より多くのものに目を向けていきたいと思います。 (河上特派員)

写真や情報をお寄せ下さい

地域の景色や行事など、あなたの知っている徳地の素敵など、モノの写真や情報を徳地地域づくり協議会まで情報をお寄せください。

※人物が主題の写真は必ず承諾を得てください。
※頂いた写真等は徳地地域づくり協議会で管理し「ふるさととくぢ」のほか「徳地地域づくり協議会 HP・FB」でご紹介させていただきます。



←二次元バーコードを読み込むと、アドレス入力なしでメールできます

ふるさとへの軌跡

徳地と東大寺再建

～徳地から始まる「材木の道」～

(6) 東大寺再建は一大国家的社会救济事業

東大寺焼失の翌年(1181)、後白河法皇は直ちに復興の意思を示し、重源を大勧進に抜擢して再建に取り掛かりました。そして5年後には大仏を完成させ、さらにその10年後の1195年には大仏殿を完成させています。(ただし法皇は1192年に崩御しており、源頼朝が引き継いで完成させました)

東大寺は聖武天皇以来、仏教の力に頼る鎮護国家としての象徴的存在でした。その東大寺が焼失して無くなるということは、国家存亡の危機であり、再建は直に取り組まなければならない国家の一大プロジェクト事業でした。「天下が栄えればわが寺も栄え、天下が衰えれば我が寺も衰える」と東大寺はいわれていたのです。また後の関白太政大臣の九条兼実は、彼の日記(玉葉)に「仏法王法滅尽くしおわんぬるか。およそ言語の及ぶところにあらず」と、その惨状を嘆いて国家存亡の危機を伝えています。

政情不安、相次ぐ戦乱、干ばつ、飢饉等の災厄が末法思想と結びついて深刻な社会不安も蔓延していました。そのようなときに、「阿弥陀如来に頼って極楽浄土に向かえばよい」という浄土信仰が浸透して



法光寺(旧安養寺)阿彌陀堂(筆者撮影)

いきます。法然・親鸞などの高僧の出現により、浄土信仰は貴賤を問わず瞬く間に広がり、仏教の力に頼る国家鎮護の思想は高められ、国家の安泰と人々の切実な平和への願いは怒涛のごとく広がっていきました。

したがって、武士が台頭し、源平争乱の真っ只中にも関わらず、東大寺再建は、国家存亡の危機を乗り越え鎮護国家復興のために、急ぎ取り組まなければならない一大国家的事業であり、社会救济事業でもあったのです。

既に徳地杣の有用性を知っていた重源は、大仏完成の翌年(1186)に、多くの弟子、技術者を伴って徳地にやってきました。周防国は東大寺造営料国に宛てられ、重源は国司としての任務も課せられていました。一大国家的社会救济事業の始まりです。

(執筆：吉松 桂二)